

福岡県医第1756号(地)

平成20年11月19日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

医師における過重労働と職業性ストレス要因に関する
研究への協力について(お願い)

標記の件につきまして、産業医科大学 産業医実務研修センターより別紙のとおり協力依頼がありましたので、ご連絡申し上げます。

本件は、本年9月に、同研修センターより、診療所医師の職業性ストレスと疲労蓄積度の特徴と程度を推定し、診療所医師における過重労働とその対策に資するデータを得ることを目的とした調査への協力依頼がありました。

そこで、平成20年9月11日開催の全会第18回全理事会で協議の結果、本調査に協力することとなりました。

今般、同センターにおいて調査を開始する準備が整ったため、各郡市医師会へ協力並びに周知を依頼するものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会会員に対して本調査への協力方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

■調査対象

- ・福岡県医師会A会員のうち有床を含む診療所医師
 - ・福岡県医師会B会員から無作為に抽出された会員
(抽出条件：B会員の100分の30)
- 合計4,284名

■調査期間

- ・平成20年11月15日から平成20年12月31日

■調査方法

- ・産業医科大学産業医実務研修センターより対象者へ直接調査票が送付され、同センターへ返送。

小郡三井医師会より

産業保健担当理事 毛利康茂
会長 丸山 泉

上記調査が参りましたら、ご協力よろしくお願いいたします。

平成 20 年 11 月 11 日

福岡県医師会
会長 横倉 義武 殿

産業医科大学 産業医実務研修センター
教授 堤 明純(印) (研究担当者)

医師における過重労働と職業性ストレス要因に関する研究への協力をお願い

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

このたび、貴医師会のご協力を得て、医師会会員を対象に医師における過重労働と職業性ストレス要因に関する調査を行わせていただく運びとなりました。本調査では医師の過重労働対策への取り組みやストレス要因の実態が検討され、行政施策に提言を行うことが目的とされております。

医師は、めまぐるしく変容する医療政策や限られた人的資源の中で多くのストレスを受けています。これらの医師の過重労働の実態やストレス要因に関して、全県的な調査によって、対策に資する基礎資料が得られることには社会的にも大きな意義があると思われます。また、得られるデータは、貴医師会の今後の諸活動にも資することが期待されます。

つきましては、調査の実施にあたり本研究に関するご理解とご協力を賜りますよう、貴会都市医師会宛ご周知方いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 調査名

- 平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業・事業場における過重労働による健康障害防止対策を促進させるための研究に基づく「医師における過重労働と職業性ストレス要因に関する研究」

■ 調査対象

- 福岡県医師会 A 会員全員
- 福岡県医師会 B 会員から無作為に抽出された会員、計 4284 名

■ 調査期間

- 平成 20 年 11 月 15 日から平成 20 年 12 月 31 日

以上



医師における過重労働と 職業性ストレス要因に関する研究

平成20年度厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業
事業場における過重労働による健康障害防止対策
を促進させるための研究

「医師における過重労働と職業性ストレス要因に関する調査」への参加のお願い

拝啓 時下ますますご隆盛のことお慶び申し上げます。

このたび、平成20年度厚生労働科学研究費補助金労働安全衛生総合研究事業「事業場における過重労働による健康障害防止対策を促進させるための研究」が立ち上がりました。本研究では、事業場における過重労働対策への取り組みやストレス要因の実態が検討され、行政施策に提言を行うことが目的とされております。

めまぐるしく変容する医療政策や限られた人的資源の中で、医師には過大なストレスがかかっていることが推定されています。標準化された手法で医師の過重労働の実態やストレス要因に関する基礎資料が得られることは社会的にも大きな意義があります。

この調査票は、診療所を開設もしくは診療所に勤務されている福岡県医師会会員全員および福岡県医師会会員の中から無作為に抽出された病院勤務医の方々に送らせていただいております。ご多忙のところたいへん恐縮でございますが、本調査票にご回答のうえ、2008年11月30日(日)までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました確認のために、調査票をご投函いただく際、別に回答済書(同封葉書)をご投函ください。ご回答をいただきました先生には、小冊子「こころの健康・からだの健康:ストレスと上手につきあう(社会保険研究所)」を送付させていただきます。先生方およびご家族のメンタルヘルスケアにお役立ていただければ幸いです。

本調査は無記名であり、調査結果は統計上一括処理します。回答いただいた内容ならびに個人情報等につきましては、個人情報保護法等の法令に基づき厳重に管理し、本研究の目的以外には使用いたしません。ご回答いただいた調査票は産業医科大学産業医実務研修センターにおいて厳重に管理し、研究終了後は責任をもって廃棄致します。

一部類似の質問や、必ずしも先生方の就業状況を反映しない項目があるかと思いますが、一般労働者との比較等に使用するため、すべての項目のもっとも当てはまる回答をお選びください。

以上の趣旨をご理解のうえ、何卒ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

産業医科大学 産業保健管理学教室
教授 堀江 正知(主任研究者)

産業医科大学 産業医実務研修センター
教授 堤 明純(分担研究者:連絡先)

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
TEL: 093-691-7167

1

あなたのお仕事について、以下の各文が、どの程度あなたの状況にあなたにあてはまるか、該当する□をチェック(✓)して下さい。

	まったく違う	違う	そのとおり	まったくそのとおり
1. 仕事の負担が重く、常に時間に追われている。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
2. 邪魔が入って中断させられることの多い仕事だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
3. 責任の重い仕事だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
4. 肉体的にきつい仕事だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
5. 過去数年、だんだん仕事の負担が増えてきた。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
6. 医師会の先輩、もしくは上司、からふさわしい評価を受けている。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
7. 困難な状況に直面すれば地域の医師、もしくは同僚、から十分な支援が受けられる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
8. 郡市区(地区の)医師会、もしくは職場内で、公平に扱われていない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
9. 経営向上、もしくは昇進、の見込みは少ない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
10. 経営上、もしくは身分に関わることで、好ましくない変化を経験している。もしくは今後そういう状況が起こりうる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
11. 閉院、もしくは失職、の恐れがある。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
12. 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私は仕事上ふさわしい評価と人望を受けている。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
13. 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私の仕事の将来の見通しは適当だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
14. 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私の収入は適当だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄

2

この 1 週間のあなたの心身の具合について、以下のことがらを、どのくらいの頻度で感じましたか。該当する□をチェック(✓)して下さい。

	全くない か、あつ ても1日	週 の う ち 1~2 日	週 の う ち 3~4 日	週 の う ち 5 日 以上
1. 普段はなんでもないことが煩わしい	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
2. 食べたくない。食欲が落ちた。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
3. 家族や友達から励ましてもらっても、気分が晴れない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
4. 他の人と同じ程度には、能力があると思う。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
5. 物事に集中できない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
6. ゆうつだ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
7. 何をするのも面倒だ。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
8. これから先のことについて積極的に考えることができる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
9. 過去のことについてくよくよ考える。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
10. 何か恐ろしい気持ちがする。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
11. なかなか眠れない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
12. 生活について不満なくすごせる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
13. 普段より口数が少ない。口が重い。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
14. 一人ぼっちで寂しい。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
15. 皆がよそよそしいと思う。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
16. 毎日が楽しい。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
17. 急に泣きだすことがある。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
18. 悲しいと感じる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
19. 皆が自分を嫌っていると感じる。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
20. 仕事が手につかない。	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄

3 あなたの疲労蓄積度をチェックして下さい。

(1) 最近 1 か月間の自覚症状について、各質問に対し最も当てはまる項目をチェックしてください。

	ほとんどない	時々ある	よくある
1. イライラする	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
2. 不安だ	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
3. 落ち着かない	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
4. ゆうつだ	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
5. よく眠れない	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
6. 体の調子が悪い	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
7. 物事に集中できない	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
8. することに間違いが多い	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
9. 仕事中、強い眠気に襲われる	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
10. やる気が出ない	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
11. へとへとだ(運動後を除く)	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
12. 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃
13. 以前とくらべて、疲れやすい	☐ ₀	☐ ₁	☐ ₃

(2) 最近 1 か月間の勤務の状況について、各質問に対し最も当てはまる項目をチェックしてください。

1. 1 か月の時間外労働(★1)	ない又は適当 ☐ ₀	多い ☐ ₁	非常に多い ☐ ₃
2. 不規則な勤務 (予定の変更、突然の仕事)	少ない ☐ ₀	多い ☐ ₁	—
3. 出張に伴う負担 (頻度・拘束時間・時差など)	ない又は小さい ☐ ₀	大きい ☐ ₁	—
4. 深夜勤務に伴う負担(★2)	ない又は小さい ☐ ₀	大きい ☐ ₁	非常に大きい ☐ ₃
5. 休憩・仮眠の時間数及び施設	適切である ☐ ₀	不適切である ☐ ₁	—
6. 仕事についての精神的負担	小さい ☐ ₀	大きい ☐ ₁	非常に大きい ☐ ₃
7. 仕事についての身体的負担(★3)	小さい ☐ ₀	大きい ☐ ₁	非常に大きい ☐ ₃

★1: 週当たり 40 時間を超えて労働した場合の時間外・休日の労働を言います。

★2: 深夜勤務の頻度や時間数などから総合的に判断して下さい。深夜勤務は、深夜時間帯(午後 10 時～午前 5 時)の一部または全部を含む勤務を言います。

★3: 無理な姿勢、肉体的作業や寒冷・暑熱作業などの身体的な面での負担。

4

あなたの仕事の過重性・ストレスについてご自身の感じていることをお答え下さい。該当する□をチェック(✓)して下さい。

	あてはまらない	あてはまるが負担は小さい	あてはまり負担が大きい	あてはまり負担が非常に大きい
1. 労働時間が長い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
2. 拘束時間が長い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
3. 余暇が少ない	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
4. 救急対応が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
5. 夜間診療・当直が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
6. 輪番制の負担が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
7. 郡市区医師会のしほり	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
8. 地域における事業(予防接種等)が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
9. 周囲の支援がない	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
10. 人員の不足	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
11. 診療報酬が少ない	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
12. 訴訟関連のトラブル	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
13. 患者からの暴力・暴言	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
14. (年齢に伴う)体力的な負担	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
15. 診療外の業務・専門外の用務が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄
16. 事務仕事が多い	☐ ₁	☐ ₂	☐ ₃	☐ ₄

5 先生ご自身のことについてお教えてください。

1. 勤務ブロックをお教えてください

☐₁ 北九州 ☐₂ 福岡 ☐₃ 筑豊 ☐₄ 筑後

2. 年齢をお教え下さい

満()歳

3. 性別をお教え下さい

☐₁ 男 ☐₂ 女

4. 勤務状況をお教えてください

☐₁ 開業医 ☐₂ 開業診療所勤務医 ☐₃ 公的病院勤務医 ☐₄ 私設病院勤務医
☐₅ そのほか

5. ご専門は何ですか(複数回答可)

☐₁ 内科 ☐₂ 外科 ☐₃ 小児科 ☐₄ 整形外科 ☐₅ 精神科
☐₆ 眼科 ☐₇ 耳鼻咽喉科 ☐₈ 皮膚科 ☐₉ 産婦人科 ☐₁₀ 泌尿器科
☐₁₁ そのほか()

6. 医師としての経験年数

()年

7. (開業医の先生のみ)開業されてからの経験年数

()年

8. 通常、何人で診療されていますか

(貴院、もしくは所属する診療科、における非常勤を含む医師の人数をお教えてください)

☐₁ 1人 ☐₂ 2人 ☐₃ 3人 ☐₄ 4人 ☐₅ 5人以上

9. 貴院のベッド数をお教えてください(病院勤務の場合は病院の総ベッド数)

()ベッド

10. (診療所医師のみ)医師、事務以外の診療スタッフ(看護師ほか)の人数をお教えてください

()人

11. 先生おひとりで、平均して一日あたり何人くらいの患者さんを診療されていますか

☐₁ ~20人 ☐₂ 25人 ☐₃ 30人 ☐₄ 35人 ☐₅ 40人 ☐₆ 45人 ☐₇ 50人～

12. 平均して一週あたり何時間お仕事をされていますか(診療以外の事務などを含みます)

一週平均 ()時間

13. 過去一ヶ月間の休日を除いた日における実際の睡眠時間は何時間くらいでしたか

(寝床の中にいた時間とは異なる場合があります)

一日平均 ()時間()分

6

今後の対策の参考にしますので、医師の過重労働に関する自由なご意見をお書きください。

御回答ありがとうございました。